

日蓮大聖人御書全集

うえののごうしゆとうごへんじ

上野郷主等御返事

新版
1928

うえののこうしゆとうごへんじ

上野郷主等御返事

こうあん

ねん

がつ

にち

さい

うえののこうしゆとう

弘安5年('82)

1月11日

61歳

上野郷主等

むかし

とくしょうどうじ

つち

餅

ほとけ

進

昔の徳勝童子は、土のもちいを仏にまいらせて

いっせんぶだい

しゆ

いま

だんなとう

にじゅうまい

こがね

餅

一閻浮提の主となる。今の檀那等は、二十枚の金のもちい

ほけきよう

みまえ

捧

ごしろう

ほとけ

うたが

を法華経の御前にささげたり。後生の仏は疑いなし。な

こんじよう

験

きようきようきんげん

んぞ今生にそのしるしなからん。恐々謹言。

しょうがつじゆういちにち

正月十一日

野

郷

主とう

殿

原

日蓮

花押

にちれん

かおう

上のごうす等のとのばら